

交渉情報	NO.44	日本郵便信越支社 総務・人事部
JP労組信越地方本部	2016年12月7日	添付資料:2枚

劣化対応工事に伴う石綿（アスベスト）除去工事について

日本郵便信越支社総務・人事部は、本日（12月7日）「劣化対策工事に伴う石綿（アスベスト）除去工事」について地方本部に説明してきました。

標記概要については、（交渉情報NO,98 2016年5月19日関連）で周知されていますが、信越においても局舎劣化対応工事に伴う石綿（アスベスト）事前調査の結果、飛散性アスベストの含有が判明した施設のうち、工事方法が確定したことから関係郵便局、劣化工事方針及びスケジュールについて情報提供があったものです。

1. 関係郵便局

糸魚川郵便局・新発田郵便局

2. 工事期間

糸魚川郵便局

（業務を行いながらのアスベスト除去工事は困難であるため、天井吹付材を触らない方法で空調改修工事を行うよう計画、来年4月17日までにを行う予定）

新発田郵便局

（飛散性アスベストについては残置し空調改修工事は行う、工事期間、作業工程については請負業者と相談し決定）

3. 工事個所

残置箇所・除去箇所については支社資料参照

地本は社員の健康・安全が第一であり、国の安全基準に基づいた工事を確実に実施すること、また年末年始繁忙期間は作業日程から除くことを確認しています。

実際の工事にあたっては工事業者と綿密な事前打ち合わせを行い、安全の確保及び騒音対策等を含め、業務運行に支障をきたさないよう必要な対策（資材置き場の確保・エレベーター使用等）を行い対象郵便局へ指導徹底を行うこと、また飛散性アスベストの社員への安全性を担保することから、半年に一回程度の気中濃度測定を行うとし社員の不安払拭のため丁寧な労使説明と情報提供、社員周知を確認しています。

【労使対応】 地本への情報提供
単局窓口